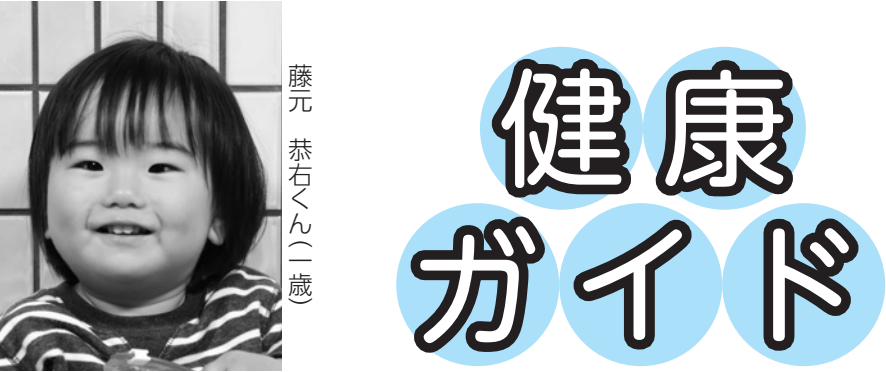




健康ガイドの情報は、メール配信サービスで配信しています。
t-ogaki@sg-m.jp に空メールを送ると、登録できます。

次の人は、一部を除いて健(検)診が無料になりますので、申し込み時にお知らせください。

①70歳以上の人（実施月の1日の年齢）

②65歳以上70歳未満（実施月の1日の年齢）で、身障手帳1～3級、療育手帳B1以上または精神障害者保健福祉手帳1・2級を持つ人
※健(検)診の当日は、手帳をご持参ください

③生活保護世帯や中国残留邦人等支援給付受給世帯および市民税非課税世帯の人
※身分証明書と印鑑を持参の上、受診日の前日までに保健センターで手続きが必要

■がん検診にお越しの際は、健康保険証をご持参ください。
自覚症状のある人は、早めに医療機関の受診をお勧めします

■人間ドックや職場などで受診機会のある人は、対象になりません

<大垣地域>
※申込の受付時間は8:30～17:15
大垣市保健センター（☎75-2322）

健診・検診名	対 象	と き	ところ	備 考	料金	申込
子ども	10か月児健康診査	令和5年9月生まれの子	大垣市保健センター	【持ち物】母子健康手帳、冊子「つくしっ子」の中の健康診査票 ※健診日時は、送付するご案内ハガキで確認してください	無料	不要
		8 / 1 (木) <受付> 13:00～13:40				
		8 / 2 (金) <受付> 13:00～13:40				
	1歳6か月児健康診査	令和5年1月生まれの子		【持ち物】母子健康手帳、新しい歯ブラシ、タオル、コップ	無料	7/17～
		8 / 6 (火) <受付> 13:00～13:40				
		8 / 7 (水) <受付> 12:50～13:20				
	フッ化物塗布	令和5年6月・12月生まれの子				
		8 / 8 (木) <受付> 12:50～13:20				
		8 / 9 (金) <受付> 12:50～13:20				
		令和3年6・12月、令和4年6・12月生まれの子				
		8 / 5 (月) <受付> 13:00～13:15 <受付> 13:30～13:45				

<上石津地域>
上石津保健センター（☎45-2933）

	健診・検診名	対 象	と き	ところ	備 考	料金	申込
子 ど も	4 か月児 健康診査	令和6年3・4月生まれの子	8 /30(金) <受付> 13:45～14:00	上石津保健 センター	【持ち物】 母子健康手帳、冊子 「つくしっ子」の中の健康診査票	無料	不要
	10か月児 健康診査	令和5年9・10月生まれの子	8 /30(金) <受付> 13:30～13:45				
	1 歳 6 か月児 健康診査	令和4年12月・令和5年1月 生まれの子	8 /30(金) <受付> 13:15～13:30		【持ち物】 母子健康手帳、送付す る健康診査票、アンケート、検尿		
	3 歳児 健康診査	令和3年6・7月生まれの子	8 /30(金) <受付> 13:00～13:15				

<墨俣地域>
墨俣保健センター（☎62-3112）

健診・検診名	対 象	と き	ところ	備 考	料金	申込
子ども	4か月児健康診査	令和6年3・4月生まれの子	墨俣保健センター	【持ち物】母子健康手帳、冊子「つくしっ子」の中の健康診査票	無料	不要
	10か月児健康診査	令和5年9・10月生まれの子				
		8 / 23(金) <受付> 13:00～13:15				
		8 / 23(金) <受付> 13:30～13:45				

ウェブシステムでは、9月以降の今年度分の健(検)診が予約可能です。予約可能な日程等については、システム画面をご確認ください。



胃がんリスク検診を受けましょう

血液検査でピロリ菌の抗体と胃の炎症や粘膜の状態を反映するペプシノーゲンを測定し、その組み合わせにより胃がんのリスクを評価する検査です。ただし、胃がんそのものを見つける検査ではありません。詳しくは、大垣市保健センター（☎75-2322）へ。

▶対象／30～74歳の人（過去に受けたことのない人） ※次の①～⑤に該当する人は判定が難しいため、受診をお断りしています

①食道・胃・十二指腸の病気が疑われる人、または治療中の人

②胃酸分泌を抑える薬を飲んでいる人

③腎臓の機能が悪いと言われている人

④胃切除の手術を受けた人

⑤ピロリ菌の除菌治療をすでに受けた人

▶検診料／500円 ※生活保護世帯や中国残留邦人等支援給付受給世帯の人は無料となりますので、事前に同センターで手続きを行ってください



肝炎ウイルス検査を受けましょう

▶7月28日は「日本肝炎デー」

7月28日はWHO(世界保健機関)が定めた「世界肝炎デー」です。日本においても、この日を「日本肝炎デー」と定め、肝炎についてのさまざまな啓発活動や情報提供を行っています。

▶肝炎とは

肝臓の細胞に炎症が起こり、肝細胞が壊される病気です。また、肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、自覚症状が出にくい臓器です。

▶「早期発見・早期治療」が重要

肝炎ウイルスに感染しても、早期発見し適切な治療を受けることで、深刻な症状への進行を防ぐことができます。

▶肝炎ウイルス検査の実施

本市では40歳以上の人を対象に、肝炎ウイルス検査を実施しています。この機会に検査を受け、自分の肝臓の状態を知りましょう。詳しくは、大垣市保健センター（☎75-2322）へ。